

# 令和5年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	4	学校名	高円芸術高等学校
----	---	-----	----------

## 1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	(1) 重度心身障害者施設 訪問演奏 (2) こども園 訪問演奏
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	(1) 音楽科の実習授業として実施。インクルーシブ社会について理解を深める。 (2) 音楽科の実習授業として実施。就学前の子どもについて理解を深める。
連携・協働相手	(1) 重度心身障害者施設「バルツァゴードル」 (2) 郡山東こども園
地域と共有している目標・課題等	(1) インクルーシブ社会についての理解。地域社会を担う存在である自覚の醸成。 (2) 就学前の子どもについての理解を深めること。コミュニケーション能力や社会性の醸成。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
(1) 「バルツァゴードル」を訪問し、コンサートを開催。実施にあたっては、事前に施設職員と打ち合わせを重ねる中で、重度心身障害者や施設などについて生徒の理解が深まった。 (2) 郡山東こども園の生活発表会において、コンサートを開催。日頃はあまり関わる機会のない就学前の子どもとの交流は、生徒たちにとって貴重な体験となった。	

## 2. 事業の成果と課題

(1) 熱心に演奏を聴いてくださる施設の方々の様子を身近に感じることができ、非常に有意義な機会であった。生徒が、自身の専門性を生かしながら社会に貢献することを考えるよい契機となったと思われる。徒歩で訪問可能であるという立地を生かし、今後さらに交流の機会を広げていきたい。
(2) 生徒が主体的にコンサートの企画・運営を行うことで、就学前の子どもについての理解を深めることができた。素直に喜びを表現する子どもたちの姿に生徒たちは感動した様子であった。今後も、地域との繋がりや生徒の社会性を培う事業を生徒主体で模索していきたい。

